

北海道教区報

第545号

発行所

天理教北海道教務支庁
札幌市中央区南8条西11丁目
電話011(561)-1148
FAX011(561)-1190
E-mail:kyouku-h@vega.ocn.ne.jp

印刷

三浦印刷株式会社

豪雪地帯にたすけあいの輪拡がる

道内各地で災救隊冬季訓練実施



各支部実施報告

・南空知支部隊（寺澤信彦隊長）

1/29、30三笠市、岩見沢市

（三笠市社会福祉協議会より依頼）

2日間 隊員のべ34名、婦人会14名。住宅10軒（独居老人宅）、施設1棟、教会1棟。除

排雪作業（軒下除雪、屋根の雪おろしなど）

・空知支部隊（高坂正道隊長）

1/30、31月形地区、美唄地区（月形町社会福祉協議会、美唄市社会福祉協議会より依頼）

2日間、隊員35名、婦人会26名、少年会3名、計64名（のべ）。

住宅（独居老人宅）11軒。除排雪作業（軒下除雪、屋根の雪おろし）

・富良野支部隊（中村孝典隊長）
2/4 上富良野町（上富良野町社会福祉協議会より依頼）。隊員8名、婦人会1名、計9名。独居老人宅2軒。除排雪作業（住宅屋根・物置小屋・車庫の雪おろし、除排雪）

・小樽支部隊（久米田忠彦隊長）
2/19小樽市（小樽市社会福祉協議会より依頼）。隊員10名。独居老人宅3軒。除排雪作業（軒下除排雪）

・天龍支部隊（田中直人隊長）
2/19、20 深川市。2日間、隊員17名、婦人会6名、計23名（のべ）。住宅、教会6軒（うち、1軒社会福祉協議会より依頼）。除排雪作業（屋根の雪おろし、軒下除雪、除排雪）

《女子青年》
ここかん様に続く会開催
教務を日常に活かす活動を
日頃より女子青年活動に御協力
力いただきありがとうございます



《立教181年 北海道会場開催日程》

開催時刻はいずれも13:30から…

- 3月3日(土) 教務支庁会場
- 5月16日(水) 教務支庁会場
- 7月7日(土) 教務支庁会場
- 9月16日(日) 網走支部会場
- 10月7日(日) 天龍支部会場
- 11月11日(日) 教務支庁会場

【追加会場については、随時発表してまいります】

す。昨年の活動では、毎月の例会に教理勉強を取り入れ、女子青年同士で教務を普段の生活にどう生かしていくかを考えさせて頂きました。

そこで新年1月28日、ここかん様に続く会を開催させて頂きました。（参加者：会員21名・担当2名）参加した女子青年は神名流しや、教祖と共に道を歩まれたここかん様について担当の先生からお話を聞き、時代背景まで学ぶことで、これからの自分の歩み方について真剣に考え、話し合うことが出来ました。

今年、来年の11月3日におちびで開催される女子青年大会に向けて、一人でも多くの女子青年に参加して頂けるよう活動し、声掛けをさせて頂きたいと思っておりますので、今年も、女子青年の活動への御協力をよろしくお願いたします。

女子青年委員長 升崎里美

かんろだいを心に浮かべ、素直なおつとめを ― 春季大祭のお言葉に思う ―

《二月支部長会議にて教区長挨拶》

先月のご本部春の大祭はとても寒い日でありました。私も身上を頂いてから中庭で参拝をしています。股引を2枚、上着も2枚、重ね着をしても寒くて、カイロをあちこちに貼って、それでも寒かったです。開始の時間が遅いですから、詰所に帰ったら3時頃で、体が冷え切っていました。

をお話しくださいましたが、私たちは教会長という立場であるからこそ、心ひとつで、一手一つという思召しに近づくことが出来、また近づく努力を続けていく中に、どんな理も現れてくるといふ事を、その親心を悟らせて頂くことが出来ると思っております。

例えば日々につとめるおつと

真柱様のお話を伺って、立教の始まりの理と、御隠れになつた納まりの理は一つで、初代真柱様を初めとして当時の先生方が、大変なご苦労を下された事が

めで、少しでも思召しに沿ったつとめが出来ているかどうかを、私はいつも心に置いているのですが、ある時教区で、座りづとめの少し間違っているところを、総務の高橋先生にご指摘

私には毎回毎回、かんろだいを心に浮かべて、素直なおつとめをつとめようと、心しておりますが、自分ではわかつてるか、勉強しているからいいだろうとか思わず、反省もし、思案をしていく事が大切ではないかと思ひます。

また、かんろだいに心を寄せるといふ意味では、普段は拍子木ばかりをつとめますが、場所によっては数取りだったりチャンポンをしますから、その時に、芯に心を合わせるということを持ちでつとめることがいかに大事で、それが合ったおつとめは、どれだけ心が勇んでくるかと思ひます。

かんろだいの石普請が止められた事などからお仕込み下さった事は、世界たすけという思召しであつて、神一条の精神と、一手一つの和、という姿勢が大事であると思案させて頂きました。また、昨年のかんろだいの節を通して、一手一つという事

いただいて直させて頂きました。地方一つとっても、前真柱様の地方のテープから少しずれていて、また、息継ぎの場所が違っただけで、意味合いも変わってくることに気づかせて頂きました。

真柱様のお言葉は、天理時報やみちのともなどで、何度も触れさせて頂いただけです。改めて素直で謙虚な心持ちで読ませて頂いて、お互いの信仰の勇みとさせて頂きたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

福祉厚生部の 目指すところ



福祉厚生部長
伊藤 逸雄

福祉厚生部の所管は、三布連

(聴力障害、視力障害、肢体障害)。献血。ひのきしんスクール。三連盟(教誨師、保護司、民生児童)。里親。結婚相談室。

一円玉募金。これに手話、点字と活動は多岐に涉っている。全てがおたすけに密着している活動で、尚かつ社会と深く結びついている活動である。昨年は、民生・児童委員の研修会を開催させて頂いたが、ようぼくの民生・児童委員は道内に実に50名

余の方々が働いている。民生・児童委員はその地域の難儀している人達に寄り添い、おたすけ活動をしている人達である。ますますお道の精神を持った民生・児童委員が増えるよう、又いかにしてその現場でお道の精神を使うかという研修会を重ねていきたいと思ひている。

又、ひのきしんスクールは依

存症をテーマに毎年各地を回り研修会を重ねている。依存症は現代のおたすけには欠かせない知識である。この知識がなくてはギャンブル、酒、薬物、買い物、スマホ等々あらゆる依存症のおたすけは出来ないだろう。三年先まで開催支部が決定している。里親も研修会を重ね、今全教では一、二の活動を展開している。

次の塚までには、どうしても軌道に乗せたい活動がある。結婚相談室である。これほどのおたすけ活動はない。結婚は総ての始まりである。婦人会、少年会、学生会、青年会は結婚があるからである。英知を結集して結婚相談室活動を活性化したいと強く思っている。

福祉厚生部よびお知らせ

来る4月2日午後2時より「福祉担当者会議」を行います。

尚、会議終了後「献血活動推進会議」を。その後、「少年補導委託説明会」を開催します。

※福祉担当者に限らず、「献血活動」「少年委託活動」に興味のある方は、どなたでも参加いただけますので、皆様の参加をお待ちいたしております。

布教部・道友社
活動スローガン

〇ようぼく家庭に、もれなく『天理時報』を
〇手配りひのきしんで、教友の絆を強めよう

「支部活動は手を取り 合い心を合わせて」

札幌東支部長 堤 文雄



昨年支部長を拝命し2年目を迎えました。これまで支部では、色々と役職をつとめました。まさか支部長をつとめるとは思わず、お受けするにあたって、現在支部内でのそれぞれの役職の先生方が、そのまま続けてくださることをお願いいたしました。

支部活動は、横のつながりの活動で、地域にとつてはなくてはならないものです。ひのきしんデー、にをいがけデー等々、縦のつながり(系統)だけでは難しいことも多々あります。今までつとめさせて頂いた役職の中で一番心に残っているのが布教部長の時です。前々支部長のもつとめておりましたが、ある時の支部長会議の席上で、道内のようによくを対象とした「ようぼく学級」のようなものがないかという話が出て、前例がないのでどこか支部でやってみられないかとなった時「札幌東支部が受けま

す」と当時の支部長が受けてきたのです。そして「受けてきたからあとはよろしく頼む」とだけ仰って任せられることになりました。前例がないだけに、何をどうしたらいいかわからず、とりあえずスタッフを任命し、何回も何回も話し合いを重ね、なんとか開催にこぎつけました。

結局4年ぐらいで「ようぼく学級」は終わりましたが、その時の苦労は大変なものでありました。支部内には数多くのようぼく・信者さんがおられ、例えば毎年ひのきしんデーには、一〇名以上の方々が参加して下さいます。もしこの方々がいろいろな支部活動に参加して下さったら、さぞかし活発な支部活動ができることでしょう。しかし現実には勤めている方も多く、又高齢のため参加できない方がおられるのも承知しております。しかしそれで終わっては

何にもなりません。

今支部では、総会をはじめ、ようぼく成人講座、陽気ぐらし講座、にをいがけ、路傍講演等々、いろいろな取り組みで活動しております。活動するにあたっては、人材も必要になってきますが、互いに協力し合って一人ひとり真剣につとめて下さるおかげで、支部活動もスムーズに運営されております。私自身支部長としての経験も浅いのですが、支部内の先生方と手を取りあつて、一手一つに心を合わせて支部活動をつとめさせて頂きたいと思っております。

まなびば in 北海道

「まなびば」：同世代の仲間とグループワークなどを通して親睦を深め、お互いに話し合い、教えについて学び、普段経験できない新鮮で充実感たっぷりな1泊2日を過ごします。
日 時…4月21日(土)14時集合
22日(日)14時半解散
持ち物…着替え、洗面道具、風呂道具、筆記用具、米3合
参加費…500円
会 場…教務支庁
参加対象…高校生、大学生、専門学校生、大学院生
お問い合わせ…学生担当委員会



担当 大友善 090-1141-7191

【真冬のつどい】にて…
(1月27~28日開催)

「雅楽講習会のお知らせ」

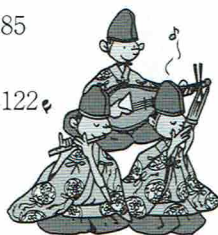
今年も更なる技術力の向上と、後進の育成を目指し、学生層や勤め人の方々が参加しやすいように、5月の連休中に開催いたします。多数ご参加ください。

平成30年 5月3日(木)午後1時～
～4日(金)午後2時まで

初心者大歓迎!

…小中学生が参加しやすい5月の連休です…

- 【会 場】 北海道教務支庁
- 【対象及び課題曲】
 - ・初級者 平調「越殿楽」「五常楽急」「陪臚」
 - ・中級者 太食調「合歓塩」「長慶子」「輪鼓禪脱」
 講師は道内上級講師(6名程度)
- 【定 員】 各管の初級、中級者それぞれ6~7名
初心者も参加歓迎
- 【受講費】 3,000円(宿泊、食費を含む)
小学生・中学生…1,500円
- 【申込み】 4月15日まで 教務支庁内雅楽会事務局
(FAX) 011-561-1190
担当:古川慎司
電話 0144-67-8485
(FAX兼)
携帯 070-1495-4122
- 【主 催】 天理教北海道雅楽会
(教務支庁内)



過日テレビのスイッチを押すとたまたま大家族の生活の実録場面が映し出されていた。私はそのままつい見てしまった。その中で一つ感心したことがあった。

その家族は両親と多分子供が十人位いたと思う。長男は高校生である。この長男がこの家族では弟や妹たちのしつけについては一切しているのである。そして弟や妹たちもよく聞いている。父親の話によると、そうするよう長男をよく云って聞かして長男を育ててきたからまったく心配ないとの事である。子供たちは親が指図しなくても、長男の指導のもとで自主的に自分の事は勿論、家族の手伝いもしている。実に素晴らしい家庭教育だと感心した。

テレビ局の担当者が、大変だろうと思った長男に「両親に何か云いたいこと、注文などないか」と聞いたところ長男は、「何も不足などありません。お父さんお母さんには、私達のためにいつも懸命に働いてくれてありがとうございました」と答えていた。

私はその答えを聞いて成程これは天理だと思った。長男がなぜそうゆう心になっていったのか。それは長男が弟や妹のために仕方なくしているのではなく、本気で自分の力を出しているからである。人は皆、本気で自分の力を他人のために出している。

とえ楽しみが求められてもそれは続くものではなく、また充実した人生として感じられなくなるものである。

楽しみと勇みはちがうのである。私達は、先に向かって人のために役立つ目的を持って働いている時は心は勇み立つのである。そして心が勇めば必ず不平不足の心は消えていくのである。

勇み心は求める心に生れるのではなく、感動や喜びの種を人々に与える心に生れるものである。

教祖の仰せの陽気ぐらしは、楽しみをすすめることではないが、最も大切な勇み心で生活する人生である。「勇む心は神心」である。

お互いに自己中心だけではなく、勇んだ人生のために苦勞もさせて頂こう。この苦勞こそよき運命を肥やす種となる。

【お詫びと訂正】
一月号(54)掲載の「随想二十一」一段目、最後から2行目の「以降毎日…」を「以降毎年…」に訂正をお願い致します。

教理随想 (二十一)

勇める生活

木岡 昭

けいごばん

◎まなびば 4月21〜22日
会場 教務支庁 3面に詳細

◎雅楽講習会 5月3〜4日
会場 教務支庁 3面に詳細

◎法律に関わる諸問題で相談
の方は弁護士を紹介致します。教務支庁内の書記(渡部)までご連絡下さい。

◎手話・点字講習会
毎月1日、教務支庁にて午後6時から8時まで行います。

※雅楽練習会も併行して開催しています。(二布連)

◎毎月26日に本部月次祭遙拝式をおこなっております。

樺恵分教会前会長 (南空知支部)

・臼杵晴之様 1月13日出直 (79歳)

幌成分教会前会長 (天龍支部)

・白木 晟様 1月14日出直 (92歳)

茶志内分教会前会長 (空知支部)

・小林富義様 1月9日出直 (82歳)

神藤分教会前会長 (苦小牧支部)

・新谷里子様 1月24日出直 (86歳)

新十津川分教会前会長 (空知支部)

・西澤匡子様 1月25日出直 (80歳)

余市分教会前会長 (余市支部)

北海道教務支庁日誌抄 (12月19日〜2月19日)

12月 22日 しらゆき会例会

26日 本部月次祭遙拝式

27日 教務支庁御用納め

1月 4日 図書修理会

1日 元旦祭

4日 御用始め

1月 6日 任命願書発送

7日 たすけ推進会議

10日 事情願書発送

27〜28日 春季大祭遙拝式

26日 春学期大祭遙拝式

28日 学生会真冬つどい

28日 こかん様に続く会

31日 図書修理会

1日 たすけ推進会議

2日 支部長会議

1日 少年会支部委員長会議

4日 任命願書発送

10日 事情願書発送

18日 教区報編集会議